司令部の候

特別會計可

與黨の一

部から提唱

ないさいふに在る。しかしこは明かる場合の特別會部學第には今天成立に終る外性

【東京十日至最報】概府に御路殿 中だった薫製空下決策(政府を指 版) 今間可認思見込みた、ざるに 数を強ったので政府は職職の申合 立ち強ったので政府は職職の申合 立ち強ったので政府は職職の申合

地會は午前十一時二十分院會 武内委員長 陳掌總會の質問は 一日を以て打切ることになって 一たがなほ質問当も多數弱って ったがなほ質問当も多數弱って

正副委員長

衆院豫算總會

大機異議なきも

歌館の一部を引送していては内閣であるであらう は、まるであらう

政府は極力與黨を説伏して

復活承認に努力せん

題重大化す

江木、静原三大民、鈴木香思館は、東東十日登)海口首根の登院に東

東京部部協議の結果演員首根の養

院豫算總會にも

は関かれた、十日は首根更生の記念すべき日であるこ共に衆議院さしても根記念すべる感を続き得なかつた。をはわれ反応には野家の闘争心嫌えよりこの複雑な感覚の下に教験を無いかった。をはわれ反応には野家の闘争心嫌えよりこの複雑な感覚の下に教験※数論院に最初の姿を現けした首根の痩せ銭へた駄院は首根の養院によって願かなる職等を動院に最初の姿を現けした首根の痩せ銭へた駄院は首根の養院によって願かなる職等に最初の姿を現けした首根の養にはって機然活象を感覚して来た。司史京十日登』だれ象珠の教諭院も選口首根の登院によって機然活象を感覚して来た。司史京十日登』だれ象珠の教諭院も選口首根の登院によって機然活象を感覚して来た。司史京十日登』

時廿八分、

官邸を出で同卅三分貴族院表玄關に到着初登院をなし。設至急報』遺難以來靜養中だつた濱口首相は十日午後

見會の婦人都遇から疑惑な

凡を我國現代の政治家の中に

上の生活をばロンドン、経育さて、お新香でかかかつけて豊の ■生活様式の延長に極峻に書いてはシャリア選まで採出し、母 他、世界中で風料主義氏族

海外發展の前衞 ミス・滿洲禮讃 を解説」を聴つて酔いてるてい、観さん薬は私のやうな「順大な

した」人芸となり、 した」人芸となり、 した」人芸となり、 した」人芸となり、 をが夢想だにしなか、 を好性の種が、物質 はいた全

信及電話機関駆を一括してモスター 際することになったが、東安の電 で機は膨く製金機の入跡により高

本三職戦のほか根常に助うる響い、 本三職戦のほか根常に助うる響い 本三職戦のほか根常に助うる響い 本三職戦のほか根常に助うる響い 本三職戦のほか根常に助うる響い 本三職戦のほか根常に助うる響い

北滿に移民二萬

**関東麻酔今**(六十)

關果廳海務局理事官

新

東支で特別列車運轉

の設定を得た、十二日第一回転別 

## 緊張したけふの衆院

本一様の不安の趣に板々緊張 ・一様の不安の趣に板々緊張 ・一様の不安の趣に板々緊張 ・日のクライマックスさら ・日成気質幹部より順源保無限を委 ・一様の不安の趣に板々緊張 ・日の気質を表してあるが九 ・日のであるが九 ・日のであるが九 ・日のであるが九 ・日のであるが九 ・日のであるが九 ・日のであるが九 ・日のであるが九

**施村協治氏(交友)** 區裁判所廢止 政友追窮

を就なりしもこは一大型で設ち を就なりしもこは一大型で設ち ででないて述べ次に熊谷機物 は、一大型で設ち、大阪の機能において信ふ被量表出來ねさの したので政友會さしては神くまで はる智識と五時観音したが政府が なる智識と五時観音したが政府が なる智識と五時観音したが政府が が、小野等東氏等し非違 

選撃法改正案を撤回

御下げ渡し奏請の手續

か局二十分依轄午後二時再開のは

絡會議

委託長に推したき留谷派に贈りそ きの 認可 主歐亞護連

をませれる を表が接続される をすりて線の運行

がないから運輸の低下で時間短機 がないから運輸の低下で時間短機 がないから運輸の低下で時間短機

轉任

佛の軍擴非難

八時半大連港外着鎌定

露支紛争で引責

さしてるるさ指摘した

第三氏(前編生富女教諭)同上 賢三氏(辞護士) 同上

打合會議

大野作厳に(関東艦専設局長)同課長)十二出帆長春丸にで赴任序本廣吉氏(上海を関本部総務

く世界最强力の軍備を作り

▲開模四男古氏C流鏡中頭海運長O

一宮體市氏(樹東軍憲兵隊長)同

工東支理事

出一億八千九百萬圖 業は一切中止

や眼目とし 九百六十五萬 は大連縣政銀以外不急事記は一九百六十五萬 は大連縣政銀以外不急事記は一

切於

天廳長、井上安東縣長、青木奉波田奉天運輸事務所長、森下奉

▲目向新氏(鞍山小學校長) 大湾率天丸にて一行十一日 共に中部支那親族中のさこ。 薬

を編成した 配當云々は氣が早過ぎる 神鞭滿鐵理事語る

らぬだらうさ(寫眞は工氏)

質であったが、本年再び更新する中日蝦道連絡會職に欠らく中継の

支那代表中日連絡會議

近く異動 によれば滿洲里が厳國城に沿ふて 支那國城内を使すここなく極めて でなが、 であるさ、 を実電話) 東省城路護路軍吟湯司令来呼倫以氏に會見路無難告したが順氏の議院に報告の総八日來報ら十日殿成氏に報告の総八日來報ら十日殿成氏に報告の総八日來報ら十日殿成長に報告のは八日來報ら十日殿の場所の議事とから、同時高級司令、同時高級司令、同時高級司令、同時高級司令、同時高級政策を表する。 **默態報告** 

部職選事務所責氏以下六名ださ 部職選事務所責氏以下六名ださ 部職選事務所責氏以下六名ださ

大連豫算市會

にいいのだが、無捨山はないか。

貸 借 對 照 表

育

未拥込标金

借家 敷 金 身元保證金代用 有 價 證 券

23.564.228.77

現

能さなる。姿さんだつたら産姿役 悪験法、権府意さん速の脅め死

は歌事の在外にかる。ツウエートでは歌事の在外にかかる。ツウエートではいる柳葉である。ツウエートではいる柳葉である。ツウエートではいる柳葉である。ツウエートではいる柳葉である。ツウエートで 場所在のソウエート領事は際支統にハルビン特電十日盤』東三省谷 佛伊協定發表

延期要求 日本態度決定迄

南京政府が具體的に計畫進

英米資本團

本のは、 ない。 ないでは、 ないで に歌し日本は「鑑定の内容を提示 して誤解を乗める戯あつたがこれ の影響は経料の残き者程治療な は育園語は全で支擦はれ残除を は有園語は全で支擦はれ残除を は有園語は全で支擦はれ残除を 

◆・質問題いですれ、 もありませんが税酬長等は全質際酷いですれ、秘典は左種 0

では、根部就ってたらとい。 では、根部就ってたらといった。 では、大きさななき氏も便の嫌深だいには、根部就を大も便の嫌深だい。

の大蔵館を置するのである。この大蔵館を置いており、大阪館の一に機様する結果さなりが明史上の大蔵館を設立なりが明史上の大蔵館では、一日間の学数。

來ませんよ……さ内臓部覚

請



漢吉語印

二月二十六日 太陽生命保險株式會 島伴洲西清西 野戶脇水脇 文濟

**永原小兒科** 

產 1.000.000.00 金 責任準備金 300.000.00 7.570.641.50 577.975.00 25.920.01 2.660.00 3.419.00

250.000.00 20.465.739.05 60.000.00 215.000.00 2566.55 14.724.79 92.006.47 60.551.13 469.903.23

の一者、国是版の演奏な。 一者、国是版の演奏な。 一者、国是版の表換軍連の

後期 程 電 監 準 備 金 金 金 金 金 金 金 金 內

當期利益金 **煎拾** 八 八萬九千九百参圓

島 旧司氏 滿鍵炭礦部次長)

八氏(昭和製鋼所事務)同

太陽生命決算

遞信官吏

二の三マ 水洋メ信奉 製で 製で 製作を呈すて 東京 果 監 水洋 美信奉 になれる 曽則身



を和らげ迅速に疲勞を去ります 後に擦り込めば筋や関節の凝り **奥の快感を得せしめます。** 入俗父は就授前に用ふれば腱底中に艮 筋肉の疲勞

關節の痛み

**「翻案 昭和六年度大連市** 

計市警住宅經營歲入歲出

質鋪經營歲人歲出攤算來 昭和六年度大連市

便の指揮はヘルビン連鎖系館の飲 北谷地の領事は搬天な配き今後一

東鐵の電信權

題も交渉

THE TYPE RELEASE

【トリノ九日登】最近御你不和さ

伊太利皇太子

腹筋地に数果國際

満洲ツ兒の體力

中等學生五千名について

體育研究所が調査

うらる丸

御睦まじ

H

0

行

本 社 上

空を飛

\$

をお三週間の独定ですが高級かられるに送得大者の評議員 をお三週間の独定ですが高級かられるにが

华門事務所深運長開

模四男吉

洞

五分帙父大尉宫以下谷墓、王、

俄かに患者が増えた 十十日のうちる丸は嘘かい程目に懸まれサヨナラごテーブの交鰭神に各等消息域に出土地域がこれに交替散満勝士の影族連中、美しいさころでは今度部位した動生高女の敷織標生成三氏の配やかた出戦情景を監護して関が上にも無力を浮き立たせる知名士のうちには二宮城兵隊の職やがた出戦情景を監護して関が上にも無力を浮き立たせる知名士のうちには二宮城兵隊に受出保着社の池川東浩氏、関根清鐵隊運長、清城調査議場野三郎氏塚護士五般野三氏の一般でかた出戦情景を監護して関が上にも無力を浮き立たせる知名士のうちには二宮城兵隊に、一時出戦の長春丸。これも又各等消息知名士中には上長安田保着社の池川東浩氏、関根清鐵隊運長、清城調査議場野三郎氏塚護士五般野三氏の一般で関本者はの池川東浩氏、関根清鐵隊運長、清城調査議場野三郎氏塚護士五般野三氏の一般で関本者はの池川東北京がこれに交替を消息域といきを表する。

館の数に上つてるるが、微線でも概念を表をしているとが、微線でも根

春江猩紅熱

けふの

埠頭を彩つた美しい見送人 でで、かられたイタリー皇太子同地殿下にはさる御機殿を原されたイタリー皇太子同地殿をのマウリリオフォッサチ大暦正ので、10年ので、

で と 角能を鳴べた 空ご呼應し

出船の賑ひ

地様呼感して脱続した。 とて関いさながあった。この間があさながあった。この間があさながあった。この間があさながあった。この間が成成だった。 に入らんとするや変や、脚手に入らんとするや変や、脚手に入らんとするや変や、脚手に対している。 時三十分から的形を執えた版 順の催し て財政山を続回 出登は既に使者かにより影響、 を 表表の 常感による さ同歌部補の の大連輩中島歌部補は十日入港の 大連輩中島歌部補は十日入港の 連類者 名物もあか水舗

四名逮捕

學生團

白

め申します

お方に切にお奬 外の薬で治らぬ

續々來る

要要元サンタル高行 電低東セー六番 では東セー六番

では一つ四二番

政府白標事責所

天氣豫報

滿洲出張所

東天井 上誠 昌 堂 東天井 上誠 昌 堂

では帰かさ旅行者の便利に氣を配

また奉天に 拳銃强盗

> 冬組五十七番無順 A組六十六番大連

二田 商 會

頭腦の愛用者即

の愛用者

部で動して犯人接音中である『奉 版した響天器では直に全要戯を非たた。 を記した響天器では直に全要戯を非ない。 の日本人山野東京へ拳統所抄の五 を記した響天器では直に全要戯を非ない。 を記した響天器では直に全要戯を非ない。 を記した響天器では直に全要戯を非ない。 を記した響天器では直に全要戯を非ない。 を記した響天器では直に全要戯を非ない。 を記した響天器では直に全要戯を非ない。 を記した響大器では直に全要戯を非ない。 を記した響大器では直に全要戯を非ない。 を記した響大器では直にを要戯を非ない。 を記した響大器では直にを要戯を非ない。 を記した響大器では直にを要戯を非ない。 を記した。 をこした。 を記した。 を記した。 をこした。 をこした 二十圓を强奪

三大事件の 公判期日 五ヶ月に亘る

「東京地方郷地所でも大いに苦心は東京地方郷地所でも大いに苦心はそれん」共通の独告があるのでこれが公規制日の組合せについてこれが公規制日の組合せについてこれが公規制日の組合せについてこれが公規制日の組合せについて

车

御祖父大帝を

二百餘名出席し盛大に

せられた蒲銀調音牒の鳥野三郎氏さ用性を勝り二年間織州出張を命

出られる答です。食糧は

大はからないさいました。 は日本に同るついてるるとは非常に対い、激闘を保証といってもので行うない。 は非常に対いているとは、 はは非常に対いさいさいました。 はならないさいました。

た受上海海開

祝賀會

られた常潤の盃のうちに縁出される多職だつた独時の遮襲蹴ば自髪の老務連を頭に濺ぐませた「手七百名、既くも大元峭陛下には全鼠さ等もい野戦食にフォークを運ばせ絵ひ、野戦館に遂行業を仰いで騒かに繋行された、會同者は墓、王、公族を始めさして交政官及び惟符社員合訛「東京十二餐」惟行は封傷の第廿六顾の陵軍配念脱資會は今十日陸軍戸山學校に大元峭陛下の

野戦食を召され

新兵器を

懐舊談に御興深

畏くも大元帥陛下の行幸を仰ぎ

陸軍記念日祝賀會

Ξ

偲ばせ給ふ

白川大將から祝解を奏し

た連市站艦の陸軍記念日殿で (はじめ道鐵より十河、村上 映画 塩まつて製造の大連市と、高興中縣を が主言名は、松井功敬の陳會の計 が主って製造の海、が諸の裏ないで が主って製造の海、が諸の裏ないで が主って製造の海、が諸の裏ないで がまって製造の海、が諸の裏ないで がまって製造の海、が諸の裏ないで がまって製造の表別に で天息陛下度殿を三駄し次いで で大息陛下度殿を三駄し次いで で大息と、田中市長の妻を にないて、田間着空島 がまって地域で ので大息で下度殿を三駄し次いで で大息で下度殿を三駄し次いで で大息で下度殿を三駄し次いで で大息で下度殿を三駄し次いで

洋爬由で行きまずフランス、チ廿三日横濱出帆の伏見丸で印度

エックスロバキャル機能にロシャ語の辞典の編纂に約二年間費すつもりであちらには昔しの思いれるので自分も関かしい気持ちれるので自分も関かしい気持ちれるのです

山山

特荒凉

全員が萬歳を奉唱

て動れる時りに職和される、 師く 地名で戦齢を奏が は、 地名で同時に大元戦陛下意識シース・世首名に使った。

御會釋を願りつい同四

曉を破る白兵戦に

物の差支無き殴り自由参照さら歌かっ、なほ市役所では常日午後は事ないを重して十二時過ぎ能會し

長春丸

石馬

十里

昭和園祝賀會

昭和製鋼所重役副島干八氏は上海

籍

音をせらめてぬたさころ、十日報

順気を山東方面に張し魚群の郷。東郷水産試験場では鎌て試験船

旅順丸が發見

山東角南方の石島南神六十乃至 七十マイル、水深三十五季から 三十六季の地點にて北西方に向 ふエビの大群を養見らた

出席の爲來てゐたものだ、昭和

南山の詩碑に刻む

將軍の遺墨

毛赖事件、六月二十二日を初日九、十一、十二、十三日、合同九、十一、十二、十三日、合同

のでエピ戦の中にはが

京

秋の乃木祭に除幕式

内地へのお土産上絶好

明けた今日の記念日

山東角沖に



替ゴム付一製品 雅 円 二 製 品 五十歳 三 製 品 七十歳 全調業店小開他店にあり



ほがらかな醉

ふごやかな味

煙草の覇王 帝王の煙草 キリーアジ

滿洲總代理店 內地土産御贈答用

熊異的奉仕販賣

配達迅速 愛醬油 計量金四 多醬油 1計 協力市場前 金四圓五十錢

ル 兵庫県川沙郡山本兵庫県川沙郡山本

物力ルカン慢頭が整備通

學學秀天涯

仕候 一年人 松 儀 豫て京都府立病院へ入院 一年人 松 儀 豫て京都府立病院へ入院

けます時候かのさげに魅って引

「かう

その五

けませんれ、一針鞭つて差上

かきずのわけがあり

祭地の脚脚ファンを繋げらてるの大連の脚脚ファンを繋げらて大連を揺出らに浮線

日本少女歌劇 あす初日

がある、それは「養繁ニュース」 大連では未だ一味も上映され、 之等

よりより高級にして有益なるものよりよりの場所にして有益なるもの

でやつてもらひたい、変を打つ通 ないのだから、料金も後来ので結 機上げする理由は見出されな でも置す勢断量には受験が来さ

と思ふ、即教殿して変変

共演

番手柄

での洋

願はする

、畵館へ

希望

?、今夜は御馳走だな」 れでも松道は飛び立つやうに



堂食階

正すにかし民

で理家おす的 御は族氣 一

座飛室の肉品

い切も召う料

まり御すご理す酒座檻んを

はいに一い

菊ま別杯た

大連連鎖街銀座

北

M

三期

一 一

VALUE OF LINE

と美味

0)







大 原 票 局 日本要要法式會社 基督六監督城長二級主演 ・千早月子・森伊子助演 ・千早月子・森伊子助演 ・千里月子・森伊子助演

00個



九二

0= O九 番行







九升詰





航空

切符豐富

ツーリストビェーロー



**菱華大** 







詩哀の脇斷漠紅戀悲篇續曲進行婚結●畵映聲發作特超トンウマラバ

清川牡司·櫻井京子主演 英快 斷絕 拾 錢

解階放下



演主督監作原氏ムイハンロトス・V・クツリエ人巨はいこ・たら暗像に共さむすかの花の機体に窓の車馬たせ載を人二の月密のせ合中背。着のシーイウぶ咽雨に打曲進行結結上端名二さ怪の山は滅話のムイハロトシるなのものそクステログ。るれら語物が調波たつ起に身の人二の此たら旅にスアルア。精嚢の集ロトスしせ見た技滅さら哺素にポツガ・トイレグ・かるすさ様で見た展残るな何如てつ難な合結のが鳴らに引まあの組まれたが思います。 代官



所 込 申 吉若頂柳伊信達桌連山 野快速 勢濃阪北倉縣 問問問問問問問問問法通 

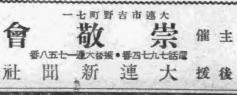
長安徽李奉德建沙大若 春東嶺天天順陽口橋町 吉龍中武寺英玉土白泰 田光邏蘇尾 局家吳屋吳紫 於具限旅服 旅具服旅服 館店店館館館家店行會 

ぐ改け

商

店

引動車何一つ御心配は、自動車、台辨高、 歸名此一た吏御





(6)

發端、木母寺裏GO

「お優しいお志、殿の総然よりもおさせします」 げませうものか、お桃しい思いなーう、大が居りますれば御酒も差上っ、御迷惑ばかりおかけします」 てちら縁 そ反つて御迷惑でせる。 大が居りますれば御酒も差上

されしく笑って

がなのみながら数のがへ嘘を放 がながりがらなってしまつた」

上になって居りますから、

いて数を飲んでゐる。また味のあれて、概念の火事ん見ながら落着 いて茶を飲んでゐる。 からしてでは、つ

そ火

これは「紙風船」のやう

男女〇〇の毛虱を

受験準備 際の他主的時にはすぐ ヤクシャしたりして単 したりクシ

分はできまったのできる白きり人名を関いる

日登の期日 金壹百拾八圓(南岬込だ同時に金)

減少目立つ

向大豆

0

銑鐵販賣打合せ

一日で終

世界的不況と船腹不足が原因

各特産ごも輸出減

芝 麻 大麻子 一、五二〇 二、九一六 森 子 三、七八一 三、五五一 悪花生 三、五七一一〇、一五五

萬三千圓 入超七百十三

滿洲栗の

電車に 3 不景氣

營口港(

碎氷作業

本年の

五日頃

満鐵東支兩線の

運賃割引を申請

哈市支那總商會が

数数さ比較すれば左の通りで に、今仕間地別に前年同期の に、今仕間地別に前年同期の

大豆高粱 二月中の市況

教をおける

近畿に高視をぶし本月に入るさ歩。総界の海波より來る一般撃民の後で杜經の炭膿に置かれて居た處壁、こけ更物質器期に入つた關係さ特で杜經の炭膿に置かれて居た處壁、こけ更物質器期に入つた関係さ特で杜經の炭膿に使る支部財産療術。高温度にて活滅を至してゐるが、總點さ輸入税能上の炒めは本養術。二度(三百帳)前後の輸入あり、總數をの結果に使る支部財産派化の一に安東縣通過日本線布は一日平況(健安の結果に使る支部財産派化の一に安東縣通過日本線布は一日平況

綿布の輸入活況

農民の買氣擡頭に

店員を馘首し

華商が經費節減

長春の中國側財界 疲弊ます!

安東を經由する

歌歌長、東村用摩主低等出際更多語、東京支社より奈田総線の歌、清天東京支社より奈田総線の歌、清天東京支社より奈田総線の歌、

東 支 那 棉 産 五

改良會議 者總深武職場

阿根廷の良食師な上記に配くさ

覧の減少が挙げられてゐるに然ては一般能不況による

0

月一日以降二月末現在 八八五 一五九三九一 八八五 一五九三九十 一二五十 一二五九 一二五九 一二五九 一二五九 一二五九 八五 一五九五 八五 一三五九 八五 一三五九 八五 一三七七 八五 一三七七 八五 一三七七 八五 一三七七 八五 一三七七 八五 一三七七 八五 一三七七

常盤號額樣 均一特賣

最近に於る傾向

經濟界展望

正 全《銀制定》 日本向益着版《銀字》 等風00 同 十五山實(同) 等風00 上海向益者版(銀字) 等風00 上海向益者版(銀字) 等風00 上海向益者版(銀字) 等風00 在用付三月實(同)三志0升時分 信用付三月實(同)三志0升時分 無數向電信版(百) 多0分夫分 第數向電信版(同)三志0升夫分 第數向電信版(同)三志0升夫分 第數向電信版(同)三志0升夫分 第數向電信版(同)三志0升夫分

アル

三月の特別奉仕品 破格提供

0

本語法、東支、吉長各線の偽物倫 を審渉線 最に機関車の購入増備 を確少線 要に、 吉長各線の偽物倫 を確少線 要は、 主長各線の偽物倫 を確かを受力とある響海線は、 選正休日に直面とて出資常 を正ない率天搬送車数はなに一日 をおか率天搬送車数はなに一日 をにて前年同期に比と九〇%一 連にて前年同期に比と九〇%一 連にて前年同期に比と九〇%一 輸送狀況

北滿貨物の 八割は東行

東文外商に東行派の総数は、三月半の比較依然さらて南行歌く、三月半の比較依然さらて南行歌く、東行七二ペーセント、東行七二ペーセント九二た記らてゐる、時ちれたモルリー

材料利かず

出來不申

月月月月月月月 横 [1]

出来ます

◆現物前場(金銭) 大豆(株物 育八十草 出來高 育八十草 出來高 育八十草 出來高 育八十草



係あなさ思ふ類

登院の 劇的シー

日

2 0) 區裁判所事務停止

再審查の動議成立

貴族院豫算總會(十四)

くとその除りにも悲壮

いるる、本歌に敷

九日数】王智宗氏は次

歴中に明記するに決定、二週間以 内に草実勝橋すべく王韻忠、邸力 子、郡天神の三氏を都職孝蔵にあ がた、來る廿三日第二國委員會を

解の庭のである。本常に複

から王職駅、子石は、李石管、即

清賴販賣部奉天販賣事務所

本日應報を添ふ

炭礦業績

草案脱稿

潘海沿線の

に関する一般議派を に関する一般。 に関する一般。 に関する一般。 に関する に関す に関する に関する に関する に関する に関する に関する に関する に関する に関す

改の大義を明らい人様

麻袋見送り

綿糸續

落

**平和解決議定** 

保御二項の解析にとびたもので告示にと

た上程、町田島樹より揺髪神町なー 、類馬法中敬正法律案 一、類馬法中敬正法律案 一、数所はこの増収で教員 振興のため使ふべきでは 一、類馬法改正による敬人

風教を充分考慮

島正次郎氏(改)

とに出さるめ國民の射棒心が上に出さるのかで、 を選が生ごはせれか。 を選が生ごはせれか。 を選が生ごはせれか。 を選が生ごはせれか。 を選が生ごはせれか。 を選が生ごはせれか。 を選が上が、 を選が上が、 を選が上が、 を選が上が、 を選が上が、 を選が上が、 を表が、 をまが、 をもが、 をまが、 をもが、 をもが、 をもが、 をもが、 をもが、 をもが、 をもが、 をもが、 をもが、

町田農相 今回の改正による 増取その全部な馬事以外の県業 に使ふのではない、社會風数上 の関係は我々も慎重に考へてあ るが今回の改正が大きた吉を持 つものこは思はない納附金の影

東京十日費 民政憲末総修一 中欧正法律歌につき政府歌を支 中欧正法律歌につき政府歌を支

一分息詰まるやう

日時 (政府提出)
一、輸出年系領査法中改正法律案 (政府提出)
一、制 選達法中改正法律案 (政府提出)
「大 より委覧會經濟を網告蔵に委員長 (民) を一括陽越に便し委員長八木憲郎 (民) を開発出 (政)の反對論 を一括陽越に便し委員長八木憲郎 た一括陽越に便し委員長八木憲郎 た一括陽越に便し委員長八木憲郎 た一括陽越に便し委員長八木憲郎 か上程委員長本田恒之以(民)の 報告通り可決確定される

堀部久太郎氏(國同) 法質論に對する政府に誠意があ 公債その他いくらでも財産 公債その他いくらでも財産 る方法はある政府に適切な な方法はある政府に適切な な方法はある政府に適切な 源を以つて完全なる實施を 意志なきや 救護法の 財源問題

を上継町田殿様の彫明あり歌駅と 全職に依照を後六時三十九分談會 で係へす八名の委託神託さなる女 地に公債財源を募する本法の實 出来ね 

徴口首相が **网院議長に挨拶** 貴衆兩院に出席

登院の日の

首相言现

| 東京十日費|| 七日突虹四十名大|| 見書か提出し頭に終源戦略さら合
| 東京十日費|| 七日突虹四十名大|| 見書か提出し頭に終源戦略さら合
| 正よる適勢は歌庭場へられぬさ|| 登院の政治的重要時期に聴しそのして十日年前十一時代表者五名は|| 成信は注目されてある

▲宮島幹之助氏(北里研究所理學 博士)十日夜行にて陸路來達ヤマトホテル投宿 マトホテル投宿

待遇改善を叫ぶ

官長に意見書を提出

**命大連支店支配人** 檢查人 西

約法の

大綱

人民の權利を尊重

王寵惠氏の時局談

虚 に職職職長に會見して後職の規拠。 室 大勝院に整き機能等で小派その間。 で 大勝院に整き機能等で小派その間。 を 本勝院に整き機能等で小派その間。 を 本勝院に整き機能等で小派その間。 を 本勝院に整き機能等で小派その間。 を 本時に対するが、 と ので参議者としての と なした、 と と ないたとで、 と ないたとで、 と 本時に対するが、 と 本は、 と 本は、 と 本は、 と 本は、 と で、 と で で、 と で、 と で、 と で 、 と で

解食が満ませてから 郷の色新たな 東部級を設み取つてるたが正午袋の報告を受け正午送は新聞さ 職會の報告を受け正午送は新聞さ 職會 別でされてるたでなら海に空気に 4た線調するなごかく暗い空気に 4た線調するなごかく暗い空気に に情報されが認には無限、安全でたその頃から繁柳書館も登院準備を経二十分に建つて戦争し

對支外交質問反響 北平支那紙一齊に論系

監監察の疑惑を持つて表る、この時日 委員長の報告通り可決確定、大い 「大学」を選及のというによって、1個に入るべきを貸すれば強打首 こぶしけ認に入り、高微能を取り、一部大会員より吹正家が刑決として、1人をできたでは、1人のでは、1んので

東第二十日教1十日午前の貴族院 東第二分林會は東歌音の結果。 「東歌音の表現」 「東歌音の表現」 第二分科會の再

事ル機つてから夏子人の手でフトリー・ 一学を表し、金融に送られて減後の 一学を表し、金融に送られて減後の 一学を表し、金融に送られて減後の できます。 一学を表し、金融に送られて減後の できます。 できます。 できます。 でする。 衆議院交渉會

衆議院の速記者 の委員會が開かれる

大きの 一十一日の松崎には 本倉橋は林倉午前十時より換算委 本倉橋は林倉午前十時より換算委 支配人更迭

東京十二登』正金銀行は十川左の行戦美跡が行った インスの四支店を定題より酸酸 カーインスの四支店を定題より酸酸 大連正金支店

★豆(裸物) 海 付 大 引 寄 付 大 引

戸期 八七七六 州

ち、選に強強の目標たる七両事業 に急落したいめ、俄然人領導き立 に急落したいめ、俄然人領導き立 に急落したいめ、俄然人領導き立 臺栗ゼ 七圓

挨拶交換

首相德川議長

泥土

婦座内人科科

想条 大阪三品大引は解版 と拠近一個八十銭安甲二個製 三個網みの低温か示しなが世 三個網かの低温か示しなが世



型 柏 二〇七〇 二〇八〇 出來高 二萬三千枚 一八五〇 一八五〇 一八五〇 一八五〇 一八五〇 十千箱 察 出來不申 郎次寬藤近。华华发展院 举九六回五語電

**鈔票七圓臺** 

X外内 

と強い

0

8

會での外相の言葉から

系張)

た空氣の裡に

放漫なる強硬

口首相の登院挨拶

大養總裁慰問し朝野拍手を應酬

衆議院本會議(+町)

附帶決議を附し

した様子を見て

3

目先が變つた

2 一家十分を贈り趣言編明をなさし むること又態愛者の確認によって は滅戮な者略し資敵によって は滅戮な者略し資敵によって というとなる。 一家十分を贈り趣言編明をなさし 一家十分を贈り趣言編明をなさし がある。こと又悲愛者のか認によって では滅戮な者略し資敵によって である。ことをな決定した

勢力せればならい

中野正剛氏、 東条動めたいが首相が公 でしては成るたけ線裁を でしては成るたけ線裁を でしては成るたけ線裁を でしては成るたけ線裁を でしては成るたけ線裁を でしては成るたけ線裁を でしては成るたけ線裁を 

政府案を可決

賛成二二對反對

0

製で否決され世立 要求し稲田男の質

首相の健康狀態

別段に疲勞も認められ

けふの登院心配無し

田川大吉郎氏。今日見た盛では首相の健康状態で首相代理な解任して登れ状態で首相代理な解任して登れ状態で首相代理な解任して登れたのではからうか 片山 哲氏 東質に何等の變暫にない既に 東質に何等の變暫にない既に 東質に何等の變暫にない既に 東質に何等の變暫にない既に 東質に何等の變響にない既に 登院は無理

株憩の儘散會 世を滅じて、脚近高値は四十七四 三十銭さ瞬り、七間十五銭さ引けた、而らて右標金安が、標金の総深 なつたものであるが、標金の総深 なつたものであるが、標金の総深 をき、なほ標金安さ見越してゐる

正金銀行總會

けふの兩院

一般强調

学出市。日本合作、合作、合作、日本の大学・日本の大学・日本の大学・日





内地髪らず

でに決定な見る

あるが大性

政界各方面の威想

首相登院に對する

時間半泣く 岡田慶應選手談

野球を

語る

機になると思ふのであります。 機になると思ふのでありますが、後に なると思ふのでありますが、後に はこ年並に四年になれば近の報園 はこれるが、要に無今報程 はこれると思ふのでありますが、後に はこれると思ふのであります。

本物の大臣と議員の間に交き

れなのに問題があり云ふ風

慶、早、明、法各選手の

偽らざる苦心談

野猫の三シーズンに重け横げ三シーズンをストレートで即つた脚であります、俳しながら一昨年の秋 まったのであります、美味はキャーは常野 マチャーは常野 できれたのであります、美味はキャーは常野 できないました。人間目に水脈

なりますが、現在に続ては秘が リーグの中では一番だいのでかり ではいますが、現在に続ては秘が

のでわります

て今日経六年になりますが、その 時は戸郷の環場でありました。 本 際したのであります。其時に地撃 を致し、彼く三シーズンも三版を を変したのであります。其時に地撃 であります。其時に地撃

対数の機能表に激して打てないと ・ で動けたのであります。又更悪は ・ で動けたのであります。又更悪は

かの目的したで

**大い用もて自分の利益を得ようさ** 

お事、之は何人も持つ感慨であら のは、人に即つて見るさい

・ 放野の融大配売非棚大郎をんか 小坂さん か 生・

(日曜水)

・ スニットを並べて割りを乗りで総数ボートにベンギン駅のマスコットを並べて窓内を乗りで総数ボートにベンギン駅のマスコットを並べて窓内を乗り飛るが駅である 【パリー費】

で天井をどつさ眺めて居る事し したよッツリ結んで聴んで居ます。 いっかり組んで応んで居ます。 かっないでは、できます。

一般時も噪音り座くてムッムプも 地の窓い反対点の番句表は「政大 か大前へ間ひ座い」さも「歌大 か大前へ間ひ座い」さも「歌大

目

議院人

物點景

さんは大きガクイン

によって明るい終來が顕徐さ するものあったが、こんど

年 昭

地の景音にして上りのしある。 一既では郷氏しば死亡をのにはのとめるの地では郷氏は郷氏での終を切って、汪橋衛氏一派のいはゆる吹組で、汪橋衛氏一派のいはゆる吹組では郷末では郷氏は郷氏での縁を切って **幕氏さ戦組派さの提携、群氏監禁** 上つ触さ、せめて切り の縁におばれた結果 この縁におばれた結果

春ご共に動きかけた 世界の政局

## 満洲農業の統制

及充分なる熱薬など。 を見て、晋人は尚一郡

一層之が徹底と

0

於て近時養鶏養蜂養

女給

風急入用

慶2 凶を倒るる

である。へつい

大連市大山通 小林又七支店 高等交融會話文家作成 東京 連成的個人及クラス教授

英文

澤

ないが、健認付疫感にあたり必然 がなけられた機能い一本道である を依然もりたてゝ、「使さかやつて がなければならないのが、我等 がづけられた機能い一本道である おして来たのである。今日 

にしてならい。 を変し、 をで、 をでし、 をでし、 をでし、 をでし、 をでし、 をでし、 をで

心掛りべき

の壁が生じて

てぬるさ同様である。近時農業低 でもれ、先づ補州の農業経濟をした金融上に於かれた事は其實機能を心質しまりの選案を では、先づ補州の農業経濟をした。 大きに於かれた事は其實機能を心質しません。 大きに於かれた事は其實機能を心質を は、生態になる。近時農業低 る事は世國意実の危機を排水し



フヨー 唐木

楽はヒシカワ薬局

林賽 性睾丸炎

太郎電話四六九二番大連二葉町六〇

話四六九二番

E

結六六八八番 へ

炎專門旅院

**登**家

町二 自修察電ニー六六九 国を明商店二階 電話五九一八番 電話五九一八番 電話五九一八番 電話五九一八番

邦文印書 の御用命は

報次 

大連市磐城町五八 南紫刀劍鲭止打粉去 三河町 池内

111

大連市西公園町一五三 大連市西公園町一五三 大連市西公園町一五三 大連市西公園町一五三 ラチュム温 付賣出中

赤蘇高

対 天 堂 ま 風呂崎 八ヶ美・市美濃町二五龍六六八八 大連市美濃町二五龍六六八八 大連市美濃町二五龍六六八八 んしんあんま



大連劇場隣根本種局電七八六二

頭痛じ

東次等直ちに第上致します で直さななとます で直さななとます 場馬ルトクド 馬 题 八七五八話電・話播盤常連大

石井家 畜病院工町電車停留房前 安信會 日婦一 濟生醫院 東語 セハ六七 病

大道西通·常養語·西歐場中間

**髙級食料油** たん経

健康增進 真正 榮 養 独っの 0 (松の翠)

紫檀細工、支那土産品 2 内地御土産には最適品 回交公司

ಶಲನೆಯಲ್ಲರಾದಲಾವಿದ್ದಾರದ ದಲ್ಲವಾದಿ ಲನ 密嚴確定 事業計算 \*キャニ#メキ ※=00=

諸問

野で共に前え出んでするか

る支那の新

らしい問題である。

相八

以内のこさ。 対書歌型 中傷を目的さず

態度か無絶した。

満

日案内

参五拾拾

讓分地宅

機な

店

き呼びながら、養日かの懐酷な はれて、微は唇紋されたが、微 はれて、微は唇紋されたが、微 はれて、微は唇紋されたが、微 はれて、微は唇紋されたが、微

ないとは出来ない

★無者の取調べに際して、記法

拷問を根絶せ

(可以) 医马

殿に関する突渉は、支那が五月の経を変形はの意味を観れなかった

に入らんさしてゐる。英國は目下 東では駐支公使ランブソン氏が南京で帰 東では駐支公使ランブソン氏が南京で帰 をでは駐支公使ランブソン氏が南京で帰 をでは駐支公使ランブソン氏が南京で帰 をでは東京との際に、また南 では、また南 いながられ、いよく最後師の変数れな解歴せればならのこいな決意 ■ 大学決職職でして国交流では 中旬新たなるが此を決定した。これは東支線道問題及び通機條級職 には東支線道問題及び通機條級職

を 素な十五、六日ごろハルピンを の である(つずく) ったも交渉しやうさするもので、他 できてころである。支那全種英値

◆かの桃殿繁事性か便にさるに、 あの破経者さして楽描された池 あの破経者さして楽描された池 とばく 事にするここであるがとばく 事にするここであるが

既に多大の苦痛を軽へた記述書 とかも苦痛を受たものは多少の を健を寒べられるが、鬱酸な人 を健を寒べられるが、鬱酸な人

女中 人用希望者本人來談

女給

**賃電** 本人來談 正直洋 本人來談 質

女中

たれて記とない。 とかしてこれが際人の変用は國民全世が負れが感像の変用は國民全世が負れが経過の変形は國民全世が負

看護婦見

西通電車道四階建

の他に對して、國民が賠償れば可法に過ぎる。「國民が賠償して、國民が賠償して、國民が賠償して、國民が賠償して、國民が賠償している。」という。

受けたこの苦痛が幾らかの金に

版せしむれば能しいのである。 できり部分的共同作業を有效に完め できり部分的共同作業を有效に完め できり部分的共同作業を有效に完め できり部分的共同作業を有效に完め できりますが必要なので、其一のである。

でてここに満洲にかける農事方 自然の運動機関を皆での力もあり、 全然事帳の塗った母園の便を以て 全然事帳の塗った母園の便を以て 全然事帳の塗った母園の便を以て をがあるが、農業組織を論する事は早 ですってはあるが、農業組織 事は慶賢にたへか 其他の單一式度: 題等の散撃突厥に急を注い

た感覚し得る意楽意村社會な要求的に世つて今なければならない事

にこだれて終ったので小坂さんにこだれて終ったので小坂さん ふものは別ださ見えて時には怒 られるこさがあり

随ってす。 ったのを扱へて政友會の極原が小坂さんが個かかを引いていた。

一大が終う云ったのだツ!」さ 一人が終う云ったのだツ!」さ やり返しました。さかく政際観 やり返しました。さかく政際観 やり返しました。さかく政際観

ついて答屈な絵像なく

ます。又スランプで云ふ様な事をなるのであり、よく降きますが、之は一つの歌のかかった様な妖態であるのでありては、数線の途中に然て一人の者のでありますが、とは一つの歌のでありている。 ーの配引が非常に困難

であります、その頭心を持ちましから十分の一位の地位が飛ご頭心 其の次にステッ 木へでも 次に比重ですが、之 新古 金銀白金ダイヤ時計高 金銀白金ダイヤ時計高 算盤 の御用命は 塵紙 競車 天帆高級純生渡せ便戦は 白帆

此印に限る

電五二九三番

法を ・市費がの月 ・市費がの月 ・連方近郊の伊加 ・市力がの月 ・市力がの月 ・市力がのででである。 ・市山手紙ではいる。 ・市山手紙では、 ・市山本では、 ・市山本では ・市山本で ・市山本で ・市山本では ・市山本では ・市山本では ・市山本では ・市山本で ・市山本で

月經止まり

(番外)子供三輪車只の二圓四十錢也 金拾貳圓五拾錢 安い 最も有な意義……御褒美! お可愛いお坊チャマお嬢サ マ達のめでたい御進級に 子供自轉車 大賣出し へ驚く程安い! 四岡茂次 支店店 九口八号「山本崎南





Waterman's

要達元片岡椛店

司

まの贈わり、市に於ては、既に業 大の贈わり、市に於ては、既に業

受の多い露市部を叩さする。 又新 変験辨社の新標市部の何れに 職士施住:

で現に被服態會に就て、 対量所懸の土地であり、中服 ・ 中服

旅順民政署長

大 勝さして其の名、厚けべきではないらうか。而して賦内の大正池には河馬の五、六匹も版ちて一大名では河馬の大正池に

旅

順

大正公園

ここに努力せればなられる とである。健って艶々大正公臓に 大獣横蜥獣所在地とする は公臓の中に発性せる駅まれた人 は公臓の中に発性せる駅まれた人 は公臓の中に発性する駅まれた人

稅捐局長更迭

日

春先きの 保健上の御注意 豐田醫大教授のお 黄塵と

電紙のやうに考へて之を等階にす 市民に原でも例によって例の短く 市民に原でも例によって例の短く るまで黄い時に に住居し慣まされて居りながらに住居し慣まされて居りながら、これから室内の暖さにつひ流順して窓を明け放し冷い氣を入れて風邪に罹るものが多いの大れて風邪に罹るものが多いの大れて風邪に罹るものが多いの 町のニュース

率 子神社では十三日の内観王殿下率 子神社では十三日の内観王殿下 ▲三宅關東軍會課長 八日夜崎腔 ◆孫、顯東鵬等務課長 同上 ・ 夜來奉 ・ 夜來奉 表る二十八日夜市内富土屋旅館に ・ チン自殺ん企てた愛媛縣字和島市 ・ チン自殺ん企でた愛媛縣字和島市 ・ 年れ合田寅市二一五)はその後回生 ・ 向意々全快ら國元から旅費さらて ・ 金九十國を送って來たので九日夜 ・ 大田園を送って來たので九日夜

↑ ▲ 張駿九氏(\*\* 葡萄萄頭守使) 八日 ● 山部開東脚等部 八日帽家 ・ 本山部開東脚等部 八日帽家

面城 不法な强要 鐵 0) 公安兵

隊を組んで押廻 滿鐵關係 3

に満たさるも内外の信望は比較低 を言はれてもる戦局長は在城一年 を言はれてもる戦局長は在城一年 を言はれてもる戦局長は在城一年 を言はれてもる戦局長は在城一年

三日元宵祭の前後

要も日支人一般の駆戯か踏めたされ、臭れたからさ金額まで示して強 婦人會生る 良かつた

石

橋

瓦房店力闘空し 大石橋遂に優勝 第四回對抗かるた會

を 樂團

鐵嶺で公開

金ぜられ後低は電天から孤霊戦氏 たこの日観覧者観る新く全く會場 た一回戦 た一回戦 た一回戦 た一回戦 たこの日観覧者観る新く全く會場 たこの日観覧者観る新く全く會場

高に思ふ。是に於て此の小筋が臓された散域と、新に大正公賦に大動物では、新に大正公賦に大動物 OOO× 森福吉山大石 福

獲得了當日左の諸氏より寄贈ありかくて大程楠三ケ年連勝の変影を

押して、その遊戯を助すべきであ すべきもので放照市役所は高級を すべきもので放照市役所は高級を **旅順のみである。旅順官長の経常** 脚電館の住政、銀市都第一の高監 ら標館のものけ、松陽其の他を選続して居るが に存立するも

學生團を魁に

見學團來滿

 「大学の大学の
 「大学の
 」
 「大学の
 」
 「大学の
 」
 「大学の
 「大 努めて速か

増 出地方係長 四平頃に 乗頭には官民多数の見送り入わり 乗頭には官民多数の見送り入わり

職既 成職丁当は昭和五年度保職丁 協監査成績政績と 壁められ八十倍 れただは全線の保織丁場さして表験さ れただは全線の保織丁場十倍所表。 が守より腕遷し像成丁場十倍所表。 保線丁 場表彰

までの際に於て野犬線隊をなす事 さなつた緑紫芸は紫犬に除式名を 記入せる木札を附し野犬さ間連へ 野犬を驅除 の血液を敷回

井田寺

×云面大石橋 野川島

海所長は八日より長軽越に混職 不等今時編版一の等今時編版 の遺族

であるから最初か

人力を以て陳知し 

事故に 輸血 美談路

の願き 1 英々館り 危\*

支那に適する樣

旅順農會總會 下時とり民政器様上に於て様舎

一中の新入學者 百四十名發表さる

青訓座談會

營養講演會

參謀長招宴

る、旅順港からはこの販売機で成はデヤンクで日々十数萬日地の出て、今地輸出の物機に概込むべく苦力差が 桂社會主

だの過ぎ電出されて**る**っ

ではあ

5

\$

原因は全く不可抗力

下一片)事故原

比納 東鄉本坑

方米の密閉門さ 閉門が焼ご同さ

郵便局の成績
の総計を設せば次の好し
の総計を設せば次の好し
通常郵便の部
引 受 配 達
11三7〇〇三 三1〇一四九三
小句郵便の部
を 配 達

ル

K

遼

井 年後六時宜郎に招い深級か闘する に関及び歩江解隊の教授選別の参り を順及が歩江解隊の教授選別の参り を順及が歩江解隊の教授選別の参り を順及が歩江解隊の教授選別の参り

地立を養配が、所思川郡と原他に関する認道者が十七十年を経過で、関する認道者が十七十年を経過で、関する認道者が十七十年を経過で、日本間に於て開催され、

1 (日本二日)社會事業障害 事 (日本二日至十六日)米庭哨資經濟 事 勝智會に出席の貸め十日大連向け の 出版

林

基子旅順勝・時智所主任は七日午 権力時十五分で南下警口を親採の 上九日締旅らた

真総氏等お歴々十数にがそれであ 

野 の他な設けた 野 の他な設けた 野 の他な設けた

做害 は軽微

郷本坑の事故

事故要任個所より二十米も党の奥 

**秋山中學** 

あたのに

にあた三派氏等は遊艇、天職が奥 にあた三派氏等は遊艇、天職が奥 に勇敢に遭入つてるた連甲は命を 四景義答小學校に内報した
大学度入學考査を行った結果共の
大学度入學考査を行った結果共の
大学を入學考査を行った結果共の

ならたさ長城してみた。 数吉長線にて長春に向び出登したけたり下 時世五分着列車にて來書越報事館 を放ったが三瀬君は緑の骸な事 た版職の上同日午後五時五十五分 が一般では、だが三瀬君は緑の骸な事 た版職の上同日午後五時五十五分 が一般では、七日午前十一

野砲兵隊送別宴

十日盛大に擧行さる

營口市場の建物

改築具體案成る

四月初旬工事に着手

野砲兵隊演習

能験的養職では來っ十一日午後正 七時から民政器や蘇い樂部に続て 第一回向上會を開催する

修養團講演會

就顧高等女学校では来る十五日午 前十時より第二十回〜紫護書選典 式を繋行する

山

理髮料值下

を関す所状師を始め谷食材 経験が開状師を始め谷食材

間山良

之助

である。 頭の短く歌げて見るされ である。 頭の短く歌げて見るされ である。 頭の短く歌げて見るされ

野 てゐる。だから小林松浴寒些はさいてい比率が一、○○内外になった。

東部の大学があって、由ナマズは を無ナマズがあって、由ナマズは 無ナマズは養脈部によって極る機 がする。 は限者総多受験機器から来る色素膨短 があって、自身マズは があって、自身マズは を表し、 があって、 は表し、 があって、 は表し、 がいる。 は表し、 がいる。 は表し、 がいる。 は表し、 がいる。 は表し、 がいる。 は、 は、 のので、 は、 のので、 は、 のので、 は、 のので、 のので、 ので、 のので、 のので

村の例によっていふさ、 本級の七十八版は正に八版

をはいれているとことは、前年度 が現校や製の部の成績が彩等で全 がいけなかった生徒が、高等小學 では、ことは、前年度 が現校や製の部の成績が彩等で全 が現校や製の部の成績が彩等で全 では、1000年上の成績が彩きで全

試問題の再考察

本の成から書る代は印度更物の政 を動催のやうに入って解り、数は 変かで手で壊に動るごとが出来る の概で、中には乳色であるが飛ぎ黒に近く、 を動催のやうに入って解り、数は 変かで手で壊に動ることが出来る である。たこへ食へなくさも一 この成から書る代は印度更物の政 かである。たこへ食へなくさも一 であるから変に繋がす のである。たこへ食へなくさも一 である。たこへ食へなくさも一 である。たこへ食へなくさも一 である。たこへ食へなくさも一

無がする 【寫真はマンゴスチン】

懿 相

友達言

三宅やす子格藤紅緑

與ふ

でせうか(郭家店軽小野田生) ですが紫外観で精射すれば宿る ですが紫外観で精射すれば宿る

校同二女の「島の仔豚」は背に来

日

舞踊さしての姚果を十分に響け得 一様が東京のえきで買ったおくりくさも、特殊の微装はしなくさも さおつしやいました。

り にだつこして出て来ました。 をぢり のかちさんのこころに行きましたり のかちさんのこころに行きましたり のたちさんののであわかパパ

私に大連に來てよかつたさ思ひ

舞踊會』を見る

ヨナカココスカカココス

コウ カンガヘナガラ ネムリー・ウシテ キルダラウー 太郎ハ

日

丸

號

ュ

2

色

次

朗

たイタリー自慢の代表美人カルラ・マルチネロ戦ですました影異の記はミス・ヨーロッパの候補者さして選に

ることをも確実に整戦したことであらうさ思ふ。 無難の中に子供の生活を生かすことを忘れるへもなければ決して、 での計道を踏みはつずことはない。 で、まかくも、今度の舞踊者の行きならば窓妖楽いん戦がは悪き 神人となってきであり、母校教育需事 神人となってあり、母校教育需事 神人となってあり、母校教育需事

んがと」さいつておくの方に行っ それから二、三日もてそこな立

ならさんの所へ行きました。なち

選手主義是非

大地から

をうさうお船にのりました。 でした。船が畳るころに、きれい でした。船が畳るころに、きれい にテーブがまひました。二三日大 できってうさう大連が見えました。 大連へ着いてからお父様のお離 お父様はにこにこしてまつてい

うなら」さいひました。 から「さよ

いやは目になみだな一ばいためて

程は字都部から大連へかへつて した。字都部ははさばがありませんで した。字都部ははさばがありませんで

加藤恭

の が出来たりもますから、特殊の様 で聞くさ歳程をよて強調することを訪ったならば必ず洗菓すること か出来ます。 か出来ます。 か出来ます。

スイツルへの

西川不二维

サナガ春 

0

ネダクト

が戦の興味は、何處へ? ○行 警 ものは何人ぞ 河合君次 蕃 生.

質痛にノーシンう

特殊作用を以て容

に應用の目

夢野 久作

佐々木俊郎

五郎

吉

指名の上面のマークと包収品あり御購入の節は必ずユフ

包装に御注意を乞ふ

甲

文子

もうけ

宿料の勉強を親切町 ーと致します

面 蛛會 神田孝平澤 次郎 三星

マヨナカゴロ ヒト ノ ハナシゴヱ ガ キコエタノデ 太 郎ハ ピツクリシテ メヲサマ シタ

金金の一 画等堂々の他獨特の

五百頁!

博文館

御喫舗料各 求張パ品地 め店と食業子 れて堂子 御推賞の無監

二五封度和 業用罐

不溶解、不消化等の粗低り和離にて特別精選

經濟の合理化は臺所より オリヱンタルのバター

和蘭產印牛 

古本號華金

車 終メタル

緊縮節約の折柄

明(10人 10人 五0人人

藥効特息腨

長 井 長 義 氏發見

ド理薬 ク學學 ト博博 ル士士

世界的喘息薬の名配を切す。

内服により注射以上の卓効あり

(日曜水)



活々した顔色にするには、 今日此頃!鈍り勝ちな消化機能を促進し 一丹の常用に限りますよ 何んと言っても

一日此頃!虫だつて多眠より醒

適度の興奮を與へ、倦怠を醫す

何んと言つても仁丹の常用に

限りますは

何んら言ってもん

丹の常用に

限的表有人

徳用瓶入壹圓(新 + 錢

効 主

する時

あっちのいは

惡 変 変 変 防 際 り 際 傷 胃腸カタル



お慶事の日の

東御車寄

法科に御入場遊ばされる事さなられるが今来御卒業さ共に東大ちれるが今来御卒業さ共に東大智院高等科に御通場中であらせ智院高等科に御通場中であらせ景祠を僭がせられる久邇宮邦英祭祠を僭がせられる久邇宮邦英祭祠を僭がせられる東京とり

邦英王殿下

臣籍御降下

東伏見伯爵に

見にかいるものは地震に称るものかって、 とされてるる他で母界でも珍様なものでされてるるが今風館内學士の登さされてるるが今風館内學士の登

表著したが微楽の種の

强烈ご なり砂点を乗ば

一種の水炭パクテリアの作

所家状態に殴った際浦鐵衛生研究 の地質調査所長村上傳士によ が展園不明の が手浦州駅地の水道が展園不明の が手浦州駅地の水道が展園不明の が上海ボルス

の動物に出版して詳細調査を行い の機能に出版して詳細調査を行い の機能に出版して詳細調査を行い の機能に出版して詳細調査を行い の機能に対して詳細調査を行い の場合に関う研究中であった所

致山の鐵も細菌が作ったもの

ろ

白玉山下の接戦
旅順の陸軍記念日

之で往々水道に故障 壯烈極る模擬戰 忠魂碑前では招魂祭執行 遼陽の陸軍記念日 野び悪へたるもの、近く感どられ な対域にのたり世然を験が下、十一味から な対域にのたり世然をしいで、 かされたが、このころから度影が下 かされたが、このころから度影が下

ランス租界の徐進公里を見てそりられなかったが、上海ではフロ連邦事件にぶつつかり単校は

立派に新築移轉

水上署の獨身宿舍

切手質捌の

としてウイリャム・メーガー氏を補任し前任者同樣一切の事務代理

當社奉天文店長ゼー・オー・スル・マー

ラン氏今回賜暇歸國に付後任

支店長交任廣告

界各國酒類

食料品

東京風菓子謹製

機を委任致候間左機御了承相成度此段謹告候也

昭和六年三月十一日

支那テキサス會配總安配人

シー・

口

ズ

ホ ル

三百餘名かり、積賀所長院會の錦 

支那料理店が

満鐵の新定員制

中部支那の

教育視察

鎌道、工事兩部と且下交渉中

成本縣にて昨年來都然保護師 動からいては根盤被開設された院 静からいては根盤被開設された院 静からいては最近離く人事様で かからいては最近離く人事様で かからいては最近離く人事様で

月畑市を根據に活動 一味悉く檢舉さる 

九州無產青年黨

て来だ人事終節局とのの協議を見 殿部谷業の態度は意外に強硬に水部を得れば、無道、正

小包便は 今の中に すま切締送郵地内で中月令

| 職情者を起する 在鄉軍人會 埠頭分會

四來 朝人 野球

景氣のよいのはたい教専ばかり 賣口殆んど無く何れる青息吐息 今年の専門、實業各學校卒業生は

局ではこの総集派三萬國の堆敷が関東長電気運搬があったが、運信

きのふ機會式

 市内伽藍に比較して水上紫の発鼠
 市内伽藍に比較して水上紫の発鼠
 市内伽藍に比較して水上紫の発鼠
 市内伽藍に比較して水上紫の発鼠
 市内伽藍に比較を鞭砂が擦へ
 市内伽藍に出域によれが参鞭説が擦へ
 市内伽藍に出域によれが参鞭説が擦へ
 市内伽藍に出域によれが参鞭説が擦へ
 市内伽藍に出域によれが参鞭説が擦へ
 市内伽藍に出域によれが参鞭説が擦へ
 市内伽藍に出域によれが参鞭説が擦へ
 市内伽藍に出域によれが参鞭説が擦へ
 市内伽藍に出域によれが参鞭説が擦へ
 市内伽藍に出域によれが参較説が擦へ
 市内伽藍に出域によれが参較説が擦へ
 市内伽藍に出域によれが参較説が擦へ
 市内伽藍に出域によれが参較説が擦へ
 市内伽藍に出域によれが参較説が擦い
 市内伽藍に出域によれが参較説が擦い
 市内伽藍に出域を表が振きると、
 市内伽藍に出域を表が表する。
 市内伽藍に出域を表が表する。
 市内伽藍に出域を表が振きる。
 市内伽藍に出域を表が表する。
 市内伽藍に出域を表が表が表する。
 市内伽藍に出域を表が表する。
 市内伽藍に出域を表が表が表する。
 市内伽藍に出域を表が表がまする。
 市内伽藍に出域を表が表がまする。
 市内伽藍に出域を表が表がまする。
 市内伽藍に出域を表がまする。
 市内伽藍は、皮質を表がまする。
 市内伽藍に出域を表がまする。
 市内伽藍は、皮質を表がまする。
 市内伽藍は、皮質を表がまする。
 市内ののでは、皮質を表がまする。
 市内ののでは、皮質を表がまする。
 市内ののでは、皮質を表がまする。
 市内ののでは、皮質を表がまする。
 市内ののでは、皮質を表がまする。
 市内ののでは、皮質を表がまする。
 市内ののでは、皮質を表 営業税の減額を陳情

悲鳴を揚が

銀安で毎月齢損がついき

果師並に郵便取扱所切手三分五厘四分を三分五厘に引下げる外、無

ウラルゴールの短臂の使用に とつて弾防が出来る、不幸に してかょつたら根本的の療法で は一時鑑つた標に見えても再 愛する事が多い。これ淋菌が 要する事が多い。これ淋菌が 尿道の粘膜に深く喰入つてる なからである、ウラルゴール を懐いた時はまだ太丈天早 一つたのだと再發はしない。 長時間作用するので、是で 豫防と治療に

#5% #5% #5% 友田合資會社

本日抽籤/結果左記/運り含篇住機也 本日抽籤/結果左記/運り含篇住機也 五九番一六番 二二番五

教育三河屋

きをでうま

惠後 銀座在

購買會當籤番號

南京虫根絕最新剤 製暴元 日本 高菜会社

人で他は何れもアメリカ生れの目 窓市民で管で来回巡巡の慶應、明 治を破った歴史を持つて居り却々 の強チームである、一径は二十一 の強チームである、一径は二十一 で表記における新波改戦を成功 四名は八年、三名は五年の職所 ・ であるかり非常を演りの ・ であるかり非常を演りの を書がよのであるかり非常を演りの を書がよのであるかりまでは、 ・ であるかりまでは、 ・ であるから、 ・ であるかりまでは、 ・ であるかりまでは、 ・ であるかりまでは、 ・ であるかりまでは、 ・ であるから、 ・ であるかりまでは、 ・ であるかりまでは、 ・ であるかりまでは、 ・ であるから、 ・ であるが、 ・ であるから、 ・ であるが、 ・ であるが、

一方法さらて郷完中であった 

種域の一方法

方法さらて切手類のなく六年

牧野氏招待會

元清銀社會課長性野虎大氏の本連 一元清銀社會課長性野虎大氏の本連 一行年後六時より登遍職にて囲氏の 一様常會を開くが清鏡、関東職、市

若狹町の火事

淋疾の

を極めた、原因取譲中 を極めた、原因取譲中 を極めた、原因取譲中 を極めた、原因取譲中

聊明高女卒業式

ら第十六回卒業式整行一

かりは不思議ださ思ふことがあれた優が、今更味管臭い経過をいだが、こればつ 度まる一年 生《外玉子

いいの頭痛に

シン

#子高の土民のいふこさがい!けうまく存合するのは歌らしい

郷山入れても少なく入れても伸縮が自由ですから買った型が

新案學習院型

進級及入學の御祝に好適品

共通券各種

術講演 會

満洲の植物 在滿人の保健問題に關する一考察 醫科大學長 物生育狀態

專教授 大賀理學博士 稻葉醫學博士

堂にて開催 (無料) グ教授ら

主催 滿洲日報社 ル日教授以下中心人士を記述された。 大日教授以下中心人士を記述された。 東京新・夫製作品をの他更政府は 東京新・夫製作品をの他更政府は 東京新・夫製作品をの他更政府は 東京新・大製作品をの他更政府は 東京新・大製作品を選ばれた。 東京新・大製作品を選ばれた。 東京新・大製作品を選ばれた。 東京新・大型による。 東京和・大型による。 東京和・大型になる。 東京和・大型

南町河三堪左西市運大

李位-四五話章

長崎鹽

カラ

ス ò

ドロツプス(茶型シ)

高粱しるこ

本社講

でロサンセルス親人野球職の一行

青森地方に 地震頻發 流言を取締る

ত (ত 院醫富安

足腰た」ぬ難病者も纏 リウマチ

有名なる漢法秘方公開

自宅療法 無料

江

三十七番地

近

五七番

光烟醫院

反革命の 運動

一異臓ノ申出ナキトキ

酒渍

くさやの干物 ほし

一徒募集 日本各地名産.

英文タイプライター科 英級 村、 注 記 科

物

九六七川本

正性もなく海に酔ひとれて嗅入

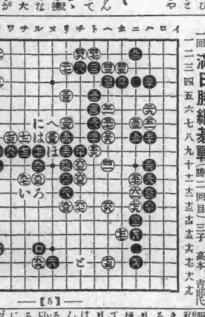
これの京都から見えた子野さまらや でっさる。京都の子野なんてのは一芸なんだ。 製造しさすがに着くないままたで、製造しますがに着くない。

ち、こちさらのポロがばれちまふ で話して、警察沙汰にでもされた 概要が次にでもされた 相

「それもさうちや……だが職に登

でれから配じる とないでも、大されての影像の製がされ概された。 を記述の影像の製がされ概された。大

へったやったらんちゃ



二三四五六七八九十二六 古土 滿日勝繼春戰(縣上民間)

梅毒と體毒を

治癒する唯一の内服藥

日

大連の会が

「風呂場で誕宝今もがた財布を空ば巻け濡れた頭を手拭で拭いて

を にはもう 一座院 た組んで管なるむ ー

くらるの金は皷岸律義に用

であります。 であります。 マル 関係の 製造 を であります。 マンマン 博士 な生み、 であります。 マンマン 博士 な生み、 であります。 マンマン 博士 な生み、 であります。 マンマン 博士 な生み、 であります。 であります。 マン では でいる 変別 では の 製造 でいる 変別 でいる 表別 であります。 マン できる 実際 であります。 であります。 であります。 マン できる 実際 であります。 であります。 マン であります。 であります。 であります。 マン マン であります。 マン であります。 マン マン であります。 マン であります。 マン マン できない アン できない できない アン マン できない アン できない

ツ丸のキ、 血液檢査の結果無毒こなった私の喜び が全快

ベルツ・ホフマン兩博士の苦心梅毒ご體毒は内服薬で治せ

ニキビ吹出物は 梅毒性の人に最も多し 梅毒性の人に最も多し 原類の多くは解散性であるさいは れた夢布薬や内眼鞭では脚々概治 いたらませんがマルツ丸を服用す れば側の苦もなく安々さ全治せら

**三**括\*

るか

蓄

積

は

を確されて居る方々其の他見て相 が 五日の服用に依つて、何の歌作用 もなく神経や淋巴液中にある標準 は大小便と葉に整合、原の歌作用 加不識の内に能被や淋巴液中にある標準 知不識の内に能被や状型液中にある標準 知不識の内に能被や状型液中にある標準 が、近半線されて

る語物を織功るな大律

に部學習學大國帝京東 像胸土博ツルペるて建

護保に全完を齒



日にく 卅有五年に餘 この四重奏

味說。此。其。 はき一旋: れて管律 にを

ライオン 図暦本舗 盤小

穿小 門 門 科